

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 6月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 22 号 2015 年 6 月 10 日

6 月例会は 6 月 17 日(水)午後 7 時～9 時

受付(古代のロマンに酔う研究会)は視聴覚教室(4号館1階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を最初に行いますので、受付後午後7時迄視聴覚教室に待機してください。

市民遺産研究会(4401 教室):

1. 見学場所の総括

- 見学場所の感想や課題点を話し合います。
- 報告書作成についての役割分担を行います。

独楽研究会(4103 教室 視聴覚教室):

- 1) 大名独楽を回すガラス板の違いによるデータ取り
・磨いたガラスと普通のガラス ・並ガラスと強化ガラスの実証研究
- 2) 6月20日(土曜日)飯塚市商店街連合会より東町三叉路にて
13時～、独楽教室イベントの要請があり、参加予定

若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会

6月23日(火) 午後7時～ 場所:飯塚市市民交流プラザ(アイタウン2階)

- * 歴史的な方向転換 ～ 文科省(文科省資料等を参考に解説) ～
・フリースクール、自宅学習の容認 そして 夜間中学開設の促進
・若者を取り巻く環境の解説・特に「地域」という言葉の危うさを主に・
- * 若者を正しく理解するために必要な書籍・漫画・映像 紹介

古代のロマンに酔う研究会

- 1) 研究内容及びプログラムについてあの計画立案
- 2) 嶋田光一氏の講話:立岩古墳の埋蔵物の中でも貴重な前漢鏡を中心に、古代における遠賀川流域の状況について知る。
- 3) 会員以外の参加を呼びかける。
- 4) 今後の広報活動について意見交換を行う。

ビオトープ研究会

6月は主に毎週火曜日に Mac 室で活動しています。

- 1) こどもたちが生き物とふれる空間を考えることをテーマに活動しています。

情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

〈Web班〉

筑豊ゼミ Web ページのライドショーの本番環境への実装及び、筑豊地域づくりセンターWeb ページの改善を行う予定です。

〈広報班〉

6月に開催されるイベントの取材と記事の作成及び、連載企画の第二弾の取材と記事投稿を随時行うとともに、閲覧者数を増やすためのSEO対策・導線作りを行う予定です。

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

- 1・長弘先生から「筑豊炭田近代化産業遺産群」について説明を受けました。
- 2・見学場所の候補地として忠隈のボタ山・小野谷のあじさいロードが挙がりました。
 - 忠隈のボタ山・・・管理会社の許可を得ないと見学は難しいとの事なので保留とします。
 - 小野谷のあじさいロード・・・季節的に自然を楽しむ事と近くに遠賀川水源地が在るのでこれを焦点に第1回見学場所と決定しました。
- 3・日時・6月14日(日)・・・第1案 6月21日(日)・・・第2案
- 4・見学場所(小野谷のあじさいロード・遠賀川水源地) 各自が他の見学場所の候補地を岩野宛てにメールを送信します。送られたメールを元に候補地を並べアンケートを取り最終的に見学場所の候補地を決めます。

独楽研究会

会長 笹原 泰史

- 1) 松崎先生の学会発表での内容説明(大名独楽の起き上がり現象の解析)
- 2) NHKテレビの凄ワザのビデオを見て形状等話し合う
- 3) 独楽の制作ビデオを新会員に見せる
- 4) 歳差運動のビデオをみて回転時間に与える影響について話し合う。



若者(不登校・ひきこもり・非行) 研究会

会長 野田 隆喜

1 最近の青少年の事件についての解説

* 日本経済新聞の記事を参考に解説・・・凶悪事件数は毎年減少中であり

事件の報道の仕方により誤解を生みやすいことを指摘

* 少年犯罪の難しさの解説・・・ルポ「心にナイフをしのばせて」(文集文庫)を紹介

1969年春 横浜の高校で起きた事件を 今から40年余りまえに起きた事件

今と何らかわらない事件 そこから何も学んでいない大人がいる事実

* 飯塚 嘉麻 桂川 の現状 説明

今後の日程 6月23日(火)、7月21日(火)、8月25日(火) は決定

場所：飯塚市交流プラザ 午後7時より

参加者獲得について 案内チラシ作成・・・

近大 県立大学 九州工業大学 保護司会など 青少年関係団体に案内をする

古代のロマンに酔う研究会 ～ヒミコを捜そう～

会長 藤江 文雄

1)参加者：小野、大塚、竹川、石井、森、母里、小森、藤江

2)組織：会長 藤江、副会長 母里、事務局長・会計 小野

3)内容：○テーマに沿った各自の思いの交流

○次回からの研究内容及びプログラムについての意見交換

○次回、飯塚歴史資料館 嶋田光一館長を招いて、「立岩古墳から出た前漢鏡を中心に学習し、遠賀川流域の当時の概要について研究する。

* 会員外の参加可。(手立てについては検討)

○今後、近大教室以外の会場での研究会も考える。公開講座も計画。

ビオトープ研究会

会長 近藤 友里

現在、学内に新設する地域の子供たちが生きものと触れる体験ができる小さな施設(仮)を皆で話し合いながら考えています。ビオトープ研究会では主に建築・デザイン学科のメンバーで構成しており、それぞれがどのようなものがよいかを真摯に取り組んでいます。今後は自然環境と人の関わりについてもっと深く掘り下げて考えるとともに、本プロジェクトや他の取り組みにも励んでいこうと思っています。

情報発信/データデザイン研究会(pdd 研) 研究会員 柿谷 俊之

情報発信/データデザイン研究会(pdd 研)は、近畿大学産業理工学部が、ホームページなどの情報発信媒体を通じて筑豊地域の活性化を図る目的として平成 26 年に作られた組織です。主な研究内容は、どうすれば筑豊の人々に興味を持ってもらえるようなホームページを作れるか、どうすればより効果的に筑豊のいい所を知ってもらえるか、それらを学生がこれまでに得た

Home / 広報チーム / 情報発信/データデザイン研究会 / [月刊]第1回筑豊スイーツ特集

★ 広報チーム、情報発信/データデザイン研究会

[月刊]第1回筑豊スイーツ特集

2015年5月31日 By 田中翔 ● 0

草木も緑に萌え、すがすがしい季節ももうすぐ過ぎますね。

しかし、5月のスイーツを食べずに6月に入るわけには参りません。

今回は、飯塚市秋松にある喫茶店「霸蕨可否道(はらコーヒーどう)」に行ってきました。



とても落ち着いた雰囲気のお店で、ゆったりした時間がくつろげました。

このお店はコーヒー専門店なので、コーヒーに深くこだわっております。

しかしコーヒーだけでなく、スイーツにもかなりのこだわりがあるようです。

今回注文した品は次の3品です。

1. いちごの自家製ショートケーキ



知識を活用し、実際に形にすることをを行っています。

[5月の活動内容]

〈Web 班〉

筑豊ゼミ Web ページ内トップに設置されたスライドショーの新規実装及び、依頼された会報のアップロード作業を行いました。

〈広報班〉

今年度より新たに始めた広報活動の一環として、田川市にて開催された川渡り神幸祭での模様をレポートとして掲載した他、今月より開始した連載企画の第一回として飯塚市内にある喫茶店のスイーツを取材しました(図 1)。今月の取材先: 霸蕨可否道(はらコーヒーどう)

図 1. 連載企画第一弾のページ

飯塚山笠の起源 (飯塚山笠若手会 WEB : <http://wakatekai.jugem.jp/?eid=3>)

一般には約 270 年前の享保年間から始まったとされる。享保 17 年の飢饉 (1732) の際、京都祇園 (1868 年に八坂神社と改称) から疫神、牛頭天王を移して祇園社を勧請した

京都祇園から祇園社が全国に勧請される際に、祇園の山鉾が、山車 (だし) や地車 (だんじり)、台額、山、鉾 (山鉾) と姿を変えて各地に伝わった。九州でも、博多祇園山笠、戸畑祇園提灯大山笠、小倉祇園太鼓などにも見られるように、祇園際の祭礼といえは巨大な山の巡行がある。このような夏の祭りは、北部九州を中心に多数分布しており、飯塚近隣で言えば、山田、筑穂、碓井、颯田、小竹、宮田、直方と分布している。

福岡市博物館学芸員の福間裕爾氏が調査した山笠の分布によると福岡藩域である飯塚は「筑前六宿」のうちの一つで、北九州市木屋瀬に「博多の祇園は、飯塚から木屋瀬に来て黒崎で終わる」との言い伝えが残っている。これは、博多から篠栗街道を経て飯塚宿に入り、長崎街道を北上して黒崎宿に至る、という道程で山笠が伝播していったことを物語っているという。

情報交差点

筑豊ゼミ: <http://www.chikuzemi.com/>

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長)

: sec@chikuzemi.com (事務局長)

筑豊地域づくりセンター: <http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊での話題やイベント情報を掲載します。皆様からの情報をお待ちしております。
予告だけでなく、結果報告もOKです。(上記アドレスまで)

ほたるまつり (嘉麻市)

日時: 平成 27 年 6 月 13 日(土) 午後 17 時半～午後 19 時(小雨決行)

場所: 嘉麻赤十字病院前の中央集会所(駐車場はありません)

* 旧山田高校部室跡地にて出店をします!

イベント内容: ほたる鑑賞会・お茶席 100 円・出店色々 100 円

ヤマの挽歌 - 松崎初男炭坑写真展

日時: ~6 月 28 日(日)

場所: 直方市石炭記念館(福岡県直方市大字直方 692-4)

料金: 一般 100 円 大高生 50 円 中学生以下 無料

かつて、古河目尾炭鉱で働く中、趣味のカメラで撮りためた“炭坑で生きる人間”のまぎれもない現場の写真集である。

今回は、昭和 38 年、39 年代の 50 点を「緊張」・「小憩」・「悲運」・「放心」・「怒り」の五部構成で紹介します。

筑豊最後の坑夫たち

日時: 6 月 23 日(火)~28 日(日) 9:30~17:30

場所: 田川市美術館(〒825-0016 福岡県田川市新町 11-56)

料金: 無料

筑豊炭田終焉前後の貴重な写真を展示。特に撮影不可能とされていた炭坑坑内の貴重な写真を展示します。

炭坑坑内は企業秘密(生産設備や生産方法)であり、あまり記憶資料が公開されていません。その貴重な山野炭坑の坑内写真など第二豊州炭鉱(香春町)、三井田川炭鉱(田川市)などの生活風景や閉山後の風景を展示します。また、「たがたんが行く世界の炭坑写真展」も同時開催します!! 台湾、ベトナム、フランス、イギリスなどの炭坑を紹介します。

飯塚山笠

【お汐井取り】 7月1日 庄内 日若神社

2013年のお汐井取り **YouTube** (<https://www.youtube.com/watch?v=bZk3kafHNIw>)

【流れがき】 7月11日(金)・13日(日)

【追い山】 7月15日(火)

17:00 出陣式:イヅカコスモスコモン前広場

18:50 スタート:囊祖八幡宮下～吉原町～御幸町～東町～昭和通り～西町ゴール

6分間隔で各流れ スタート

夏の市民祭として親しまれている飯塚山笠は、享保年間に始まったと言われており、復活40年以上の歴史(注)があります。また、山笠ファイナーレの「追い山」の日には、約3千人とも言われる男衆が水法被に身を包みます。沿道からの勢い水を全身に浴びながら街中を疾走する姿は、飯塚の街に感動と一時の清涼を与えます！

注)山笠同好会の山笠講座 (<http://iizukaymks.blog46.fc2.com/blog-entry-3.html>)

【わっしょい祭り】 7月5日(日) 14時00分～19時30分

場 所 コスモスコモン前広場(雨天時も同じ)

催し物 飾り山披露・ステージイベント・お楽しみ抽選会・子ども檄文発表・餅まき他

【飯塚子ども山笠 流れがき】

7月10日・12日(出場チーム各地区内)

【飯塚子ども山笠 集団山見せ檄文大会】

7月10日(公設市場横「よかもん通り」)15時～

【飯塚子ども山笠 山笠大会】

7月14日

スタート:吉原町(映画館前)16時～(本町～東町～「よかもん通り」ゴール)

表彰会場:コスモスコモン前広場

発 行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第28期筑豊ゼミ

責任者: 第28期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第28期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住 所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第28期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)